

Rp	薬品／コメント	投与量	用法／手技・ルート	Day 1
001 注射	生理食塩液（100mL） ルートキープ用	1 瓶	化学療法点滴 メイン1	●
002 注射	冷アロカリス点滴静注（235mg/10mL） パロノセトロン静注（0.75mg/5mL）[7時後発] デキサート注射液6.6mg2mL [デカドン注後発] （腎）ガスター注射液20mg（20mg2ml） ボラミン注5mg（1mL） 生理食塩液（100mL）  9 時30 分に 30 分かけて	1 瓶 1 瓶 1.5 V 1 A 1 A 1 瓶	化学療法点滴 メイン1	●
003 注射	生理食塩液（50mL） ルートフラッシュ用 残破棄可。	1 瓶	化学療法点滴 メイン1	●
004 注射	ピロイ点滴静注（ゾールベツキシマブ） 溶解液（自動計算） 輸液（自動計算）  10 時に 2 時間以上かけて （35mL/hで開始し、30分後に140mL/hへ速度を上げる。） （注水5mL/1Vで溶解） －薬剤部調製【不安定】（濃度 2mg/mLとなるよう調製） －	400 mg/m <sup>2</sup> 自動 自動	化学療法点滴 メイン1	●
005 注射	生理食塩液（50mL） ルートフラッシュ用 残破棄可。	1 瓶	化学療法点滴 メイン1	●
006 注射	レボホリナート点滴静注用（7時後発） ブドウ糖注射液（5%250mL）  2 時間で滴下 ＜L-OHPと同時に開始＞ －薬剤部調製－	200 mg/m <sup>2</sup> 1 瓶	化学療法点滴 メイン1	●
007 注射	オキサリプラチン点滴（17時後発） ブドウ糖注射液（5%250mL）  側管から 2 時間で滴下 －薬剤部調製－	85 mg/m <sup>2</sup> 1 瓶	化学療法点滴 サイド1	●
008 注射	フルオロウラシル注（5Fu注後発） 生理食塩液（50mL）  全開で －薬剤部調製－	400 mg/m <sup>2</sup> 1 瓶	化学療法点滴 メイン1	●
009 注射	フルオロウラシル注（5Fu注後発） 輸液（自動計算）  3.0 mL／H 46 時間で滴下 リザーバー使用（コッシュア－フューザ－A） （生食を加え、総用量135mlに調製） －薬剤部調製－	2400 mg/m <sup>2</sup> 自動	化学療法点滴 メイン1	●
【レジメンコメント】 制吐療法（Day2-4）：デカドン錠（0.5mg）1回8錠、1日2回 ※個別にジプレキサの使用を検討：糖尿病患者には禁忌。眠気、ふらつき、転倒に十分注意すること。 ※【ピロイ投与速度】 外来化学療法時は、35mL/hで開始し、30分経過後、残量を2時間かけて滴下。				